

## 平成 30 年度 清須学講座開催について（案）

## 1 清須学講座の概要について

## 1 講座概要

- 清須市の歴史や文化を体系的に理解することを通じて、市民の誇り（シビックプライド）を高めていただくことを目的として「清須学講座」を開催する。

受講資格	清須市在住・在勤の高校生以上の方。
定員	40名（事前申込み制）＊開催方法により増員を検討
開催会場	清洲市民センター等
講座回数	全6講座（平成30年6月～平成30年10月） 講座とは別日程で「清須検定」（任意受験）を実施する。（平成30年12月）
参加費	600円（毎講座100円ずつ徴収する）
申込み期限	平成30年5月下旬
教材	テキストを配付する。（教材費は徴収しない）

## 2 講座内容

- 講座内容候補

＊この内容の中で6回開催予定

	種別	テーマ・講師
1	座学	「(仮)朝日遺跡」 講師：原田 幹 氏（愛知県教育委員会文化財保護室主査）
2	座学	「(仮)ムシの化石が語る環境変化」 講師：森 勇一 氏（昆虫考古学者・東海シニア自然大学講師）
3	座学	「(仮)清須城」 講師：鈴木 正貴 氏（愛知県埋蔵文化財センター調査研究専門員）
4	座学	「(仮)新川開削とその意義」 講師：小出 明 氏（元清須市歴史文化振興員）
5	座学	「(仮)災害時の避難のあり方～誰もが自ら適切に避難するために・地震編～」 講師：清須市防災行政課職員
6	座学	「(仮)宮重大根とは」 講師：河合 幹雄 氏（宮重大根純種子保存会長）
7	フィールドワーク	講師：清須市ガイドボランティア 内容：未定 実際にもちを歩いてみることを通じて、清須の歴史を体感する内容。
8	座学・工場見学	「(仮)清須市の産業～ビール産業から見た清須市の特長～」 講師：山本 武司 氏（キリンビール株式会社名古屋工場 総務広報担当）

＊このうち2・4が初出。

### 3 申込み方法

- 広報にて周知。往復はがきに必要事項を記入の上、生涯学習課へ郵送にて申し込みをおこなうものとする（事前申し込み制） \*生涯学習課共通の申し込み方法

## 2 「清須マイスター」について

- 講座受講者の方には、市民の誇り（シビックプライド）醸成の牽引役として、観光や教育等の分野で、幅広く地域で活躍していただくことが期待される。
- そこで、講座受講者の方が任意で受験する「清須検定」を実施し、合格者には「清須マイスター」の称号を進呈する。

「清須検定」について

出題	主に講座内容・テキストから出題（選択肢式・一部名詞等の記述式）
合格基準点	8割
受験資格	平成30年度及び平成28・29年度の講座修了者（マイスター認定済みの者は不可）
その他	当日はテキスト・ノートの持ち込み不可 受験料は無料 合格者には認定証及びピンバッジを進呈

平成29年度：受験申込者数9名（講座参加者39名、修了者27名）

【参考】

平成28年度：受験者数34名（講座参加者95名、修了者83名）

⇒マイスター認定：検定合格者9名、委員推薦15名 計24名

## 3 清須学推進会議について

- 清須学講座の開催方針の検討やマイスターの認定のために下記のとおり開催予定。

開催回数	1～2回程度開催
開催時期	年度末にマイスター認定のために開催するほか、適宜開催を予定